

ClassNK PSC Bulletin

Date:	4 August 2025
No:	NK-PSC-26
Attachment	No / Yes: — page(s)

Title:

自由降下救命艇離脱装置に対する不適切なリセット (SOLAS 条約第 III 章/規則 20.6.1 関連)

Typical deficiency (outline of comment) by PSC:

「自由降下救命艇の離脱装置が正しくリセットされていない。」
「自由降下救命艇の離脱装置に欠陥がある。」

Port State --- Port: ---

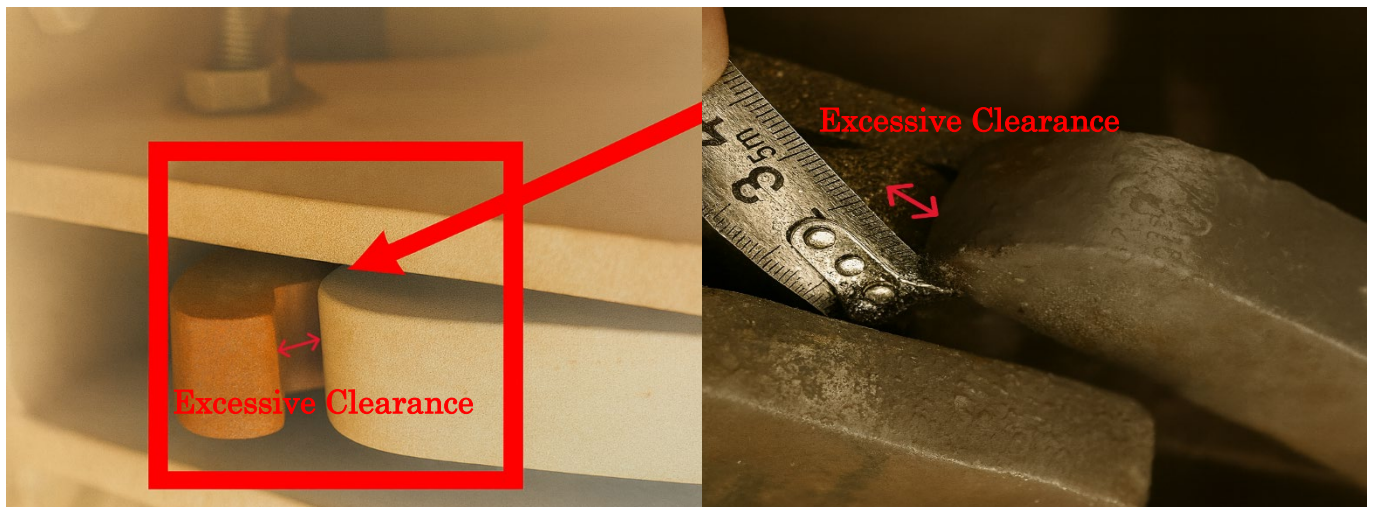
Action taken by PSC: ☒ Detention / ☒ Rectify before Departure / Others ()

Description:

「フック可動部後端」と、その可動範囲を制限する「ブロックピース」との間に過大な隙間が生じている場合、不適切なリセット状態と見なされ、近年の PSC 検査において頻繁に指摘されています。

フックのリセット状態については、SOLAS 条約第 III 章・規則 20.6.1 に基づき、乗組員による「週ごとの点検」において適切に確認される必要があります。しかし実際には、定期的な離脱試験の後、乗組員が操作マニュアルに定められた手順を十分に理解しないまま不適切にリセット操作を行った事例や、点検担当乗組員の関連知識の不足により、週ごとの点検時にリセット不良が見逃される事例が多数報告されています。

このような不具合を未然に防ぐためには、管理会社による適切な予防措置が不可欠です。具体的には、フックのリセット操作および週ごとの点検に関して、乗組員に対する十分な船上訓練の実施が求められます。さらに、乗組員が隙間の許容基準に疑問を持った場合には、救命艇メーカーまたは認定サービス事業者へ確認を行う必要があります。



Example Photos of Excessive Clearance Pointed Out by PSC